

平成 28 年 8 月吉日

関係各位

第33回日本身体障がい者水泳選手権大会
実行委員長 河合 純一
(公印省略)

第33 回日本身体障がい者水泳選手権大会開催への参加ならびに周知方について(ご依頼)

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より障がい者スポーツの発展にご理解、ご支援を賜り誠に有難うございます。

さて、この度標記大会を別紙要綱により開催する運びとなりました。この大会が今後ますます発展・充実していくためにも、より多くの選手の方々がご参加していただきますようお願いしております。

つきましては何かとご多様の折、誠に恐縮に存じますが、選手並びに関係者の皆様方へご周知いただきたく特段のご高配を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

記

1. 大会名 第33回日本身体障がい者水泳選手権大会
(IPC-SW 公認大会予定)
2. 大会期日 平成28年11月12日(土)・13日(日)
3. 大会会場 福岡市立総合西市民プール (50m×8レーン、水深3.3m)
4. 添付書類 ①第33回日本身体障がい者水泳選手権大会実施要綱
②競技種目一覧表
③大会参加標準記録(男子・女子)
④団体参加申込み書類一式
⑤個人参加申込み書類一式
⑥知的障害者の競技参加(オープン)について
⑦ご協賛のお願い
⑧協賛広告掲載のお願い
⑨宿泊案内—今回斡旋はいたしませんのでありません。

第33回日本身体障がい者水泳選手権大会実施要綱

(IPC—SW 公認大会予定)

1. 目 的
本大会は、全国の障がい者が水泳競技を通して自己の有する能力に挑戦し、社会へ参加する意欲を大いに喚起するとともに障がい者のスポーツ振興を図ることを目的とする。また、多くの方にボランティア参加や選手への応援参加を呼びかけ、水泳競技の魅力を知ってもらうとともに東京2020五輪・パラリンピックへつながる大会とする。
2. 主 催
一般社団法人 日本身体障がい者水泳連盟
3. 主 管
第33回日本身体障がい者水泳選手権大会実行委員会
4. 協 力
(予定) 福岡県水泳連盟、福岡水泳協会、日本スイミングクラブ協会九州支部、九州障がい者水泳連盟、障がい者スポーツ指導者協議会九州ブロック、福岡障害者スポーツ指導者協議会、H.S.S.会
5. 後 援
(予定) 文部科学省、スポーツ庁、厚生労働省、内閣府、(公財)日本障がい者スポーツ協会、日本障がい者水泳協会(公財)日本水泳連盟、(社福)日本身体障害者団体連合会、(社福)全国社会福祉協議会、福岡市、(社福)福岡市社会福祉協議会、(社福)福岡市身体障害者福祉協会、(公財)福岡市スポーツ協会、(公財)福岡県体育協会、福岡市障がい者スポーツ協会、福岡県障害者スポーツ協会、(社福)福岡市社会福祉事業団・福岡市立障がい者スポーツセンター
6. 協 賛
(予定) 大和証券グループ、味の素(株)、(株)ゴールドウイン、(株)フジタ、全日本空輸(株)、あいおいニッセイ同和損害保険(株)、トヨタ自動車(株)、DHLサプライチェーン(株)、タキロンマテックス(株)、ヤマハ発動機(株)、東燃ゼネラルグループ、大塚製薬(株)、(株)ヒカリスports、(株)グロリアツアーズ、福岡ノーマライゼーション・ライオンズクラブ、
7. 期 日
平成28年11月12日(土)～11月13日(日)
クラス分け11月11日(金)11時～
8. 会 場
福岡市立総合西市民プール (50m×8レーン、水深3.3m)
〒819-0046
福岡市西区西の丘1-4-1
http://www.sports-fukuokacity.or.jp/facility/pool_nishi/facility.html#facility1
9. 競技方法
(1) 個人種目は、男女別に行う。
(2) 個人種目は、すべてタイムレースとする。
(3) リレーは、予選・決勝を行う。
10. 競技種目
別紙「競技種目一覧表」のとおり

11. 競技順序 15. 日程（４）競技日程のとおり
12. 競技規則 IPC-SW 競技規則および本大会要綱等による。

13. 参加資格および制限

- (1) 参加資格 個人種目は、下記「①②③」または「①②④」のいずれかに該当する者。リレーは、下記①②を満たしている者。
- ①平成28年度日本身体障がい者水泳連盟登録者。
 - ②肢体不自由者および視覚障害者は、日本身体障がい者水泳連盟が認めたクラス分けをすでに受けている者。
 - ③下記の大会において、1種目以上別紙の参加標準記録に達している者。
 - ・第26回東北障害者選手権水泳競技大会
 - ・第30回関東身体障害者水泳選手権大会
 - ・第23回中部障がい者水泳選手権大会
 - ・第27回近畿身体障害者水泳選手権大会
 - ・第22回中国四国身体障害者水泳選手権大会
 - ・第27回九州障がい者水泳選手権大会
 - ④日本身体障がい者水泳連盟から推薦を受けた者。
- (2) 制限 ①個人種目は、1人2種目以内とする。ただし、リレーは含めない。
②リレーは、登録団体対抗とし、1団体1種目2チーム以内とする。
- (3) 留意事項 ①シニア部門（大会1日目現在で満50歳以上の方）について
ア、種目は、50mの自由形・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライの4種目を実施する。
イ、一般の部の参加標準記録を達成している場合は、一般の部・シニアの部のいずれかを選択して出場することができる。
- ②1種目のみ参加標準記録を達成している者の中で、2種目目の出場を希望する者は、参加標準記録を達成していなくても出場することができる。ただし、競技の進行に支障があると審判長が判断した場合、競技を中止させることがある。
- ③大会で実施する各リレーはポイント制を採用する。28ポイントリレーと38ポイントリレーの両方に同一選手が参加することはできない。

14. 表彰

- (1) 男女別、種目別、およびリレー種目で1位、2位、および3位の選手にメダルを授与する。ただし、参加申込者が2名（チーム）までの種目は1位のみ、3名（チーム）の種目は2位までにメダルを授与する。
- (2) リレー優勝チームには優勝トロフィーを授与する。（取りきり）
- (3) オープン競技にもメダルを授与する。
- (4) 完泳者全員に記録証を発行する。

15. 日程

- (1) 受付時間 11月12日（土） 10：00～
11月13日（日） 8：30～
- (2) 練習時間 11月12日（土） 10：10～11：30
11月13日（日） 8：40～9：50

(3) 監督会議 実施しない。

(4) 競技日程

競技順序	
11月12日(土) <1日目>	11月13日(日) <2日目>
開会式 12:00	競技開始 10:00
競技開始 12:45	21. 200m リレー 28p 予選
1. 女子 200m 個人メドレー	22. 200m リレー 38p 予選
2. 男子 200m 個人メドレー	23. 女子 200m 自由形
3. 女子 150m 個人メドレー	24. 男子 200m 自由形
4. 男子 150m 個人メドレー	25. 女子 100m バタフライ
5. 200m メドレーリレー 28p 予選	26. 男子 100m バタフライ
6. 200m メドレーリレー 38p 予選	27. 女子 100m 背泳ぎ
7. 女子 50m 背泳ぎシニア	28. 男子 100m 背泳ぎ
8. 女子 50m 背泳ぎ	29. 女子 50m 平泳ぎシニア
9. 男子 50m 背泳ぎシニア	30. 女子 50m 平泳ぎ
10. 男子 50m 背泳ぎ	31. 男子 50m 平泳ぎシニア
11. 女子 50m バタフライシニア	32. 男子 50m 平泳ぎ
12. 女子 50m バタフライ	33. 女子 50m 自由形シニア
13. 男子 50m バタフライシニア	34. 女子 50m 自由形
14. 男子 50m バタフライ	35. 男子 50m 自由形シニア
15. 女子 100m 自由形	36. 男子 50m 自由形
16. 男子 100m 自由形	37. 200m リレー 28p 決勝
17. 女子 100m 平泳ぎ	38. 200m リレー 38p 決勝
18. 男子 100m 平泳ぎ	閉会式
19. 200m メドレーリレー 28p 決勝	
20. 200m メドレーリレー 38p 決勝	

注1：申込状況などにより、一部変更することがある。

(5) J-FCS クラス分け 11月11日(金) 11:00~(予定) ※受検可能な選手には別途案内がある。

16. 本大会におけるJ-FCS クラス分けについて

(1) 下記①②③の条件をすべて満たす選手はクラス分けに申し込まなければならない。

①第32回日本身体障がい者水泳選手権大会で1位の選手(シニア種目を除く)

*当連盟ホームページで確認のこと

http://paraswim.jp/wp/wp-content/uploads/2015/11/32nd_Japan_Paraswim_Results_01.pdf

②肢体不自由者(S・SM1~10, SB1~9)の選手

③クラスステータスが「L」の選手

(2) 肢体不自由(S21を含む)でステータス「L」の選手は希望すれば申し込むことができる。

(3) 対応できる人数が限られるため、申込多数の場合は、今回受検できないことがある。そのため、クラス分けテストの受検の可否については別途連絡する。また指定された実施時間の変更はできない。申込者は前もって金曜日

の日程を調整しておくこと。

*なお、クラス分けテスト受検の優先順位は概ね、①連盟が指定した選手、②100m以上の種目で上位の選手、③住居地が開催地に近い選手の順で優先する。

(4) クラス分け受検については下記をよく読み、理解して受検すること。

クラス分けを受検する肢体不自由の選手は100m平泳ぎ（SB1～3は50m平泳ぎ）とS種目100mをエントリーしなければならない。（決定された受検者は、指定された種目のほか1種目まで追加エントリーが許される。ただし、参加費別途1000円必要となる。）

「競技とクラス分け」…競技とは障がい克服し、持てる能力をすべて発揮して行うものである。競技と同様に、すべてのクラス分け手順においてクラス分けに協力し、自分の持ちうる能力を発揮しなければならない。もし、クラス分けに協力しない、あるいは各テストで整合性が取れない、障がい安定していない等と判断された場合は「クラス分け中止」ないし「クラスなし」となることがある。この場合、大会には参加できるが、表彰はなく、記録は公認されない。なお、クラス分けに際し診断書の提出を指示されたものは提出しなければならない。クラス分けテスト中は選手側のコーチやクラブメンバー、保護者などから1名、立ち会わなければならない。クラス分けはクラス分けの諸手続きからテストならびに競技観察まで含まれる。

(5) 選手のクラス評価は今回のクラス分け受検者以外の選手についても、競技全般を通じて実施する。競技観察の結果クラス分け委員から指示があれば、選手はその指示に従わなければならない。

17. ドーピング検査（以下、JADAからの注意喚起文による）

- 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- 大会期間中現在で未成年者(20歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。
- 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

18. 免責事項

- (1) 参加者の健康管理は、本人の責任とし各自十分注意すること。
- (2) 会場における事故などについては応急処置のみとし、その他の責任は負わない。

19. 申込規定

- (1) 申込方法
 - ◇団体 別紙「団体用参加申込要領」を参照に申し込むこと
 - ◇個人 別紙「個人用参加申込要領」を参照に申し込むこと
- (2) 申込先 〒651-0085 神戸市中央区八幡通4丁目1-15 成樹ビル303
第33回日本身体障がい者水泳選手権大会実行委員会
*申し込み書の送付は必ず、郵送で行うこと（切手などはご負担願います）
- (3) 問合せ 下記にファックスまたはE-mailにて問い合わせること。
FAX: 078-855-6621 E-mail: moushikomi@paraswim.jp

(4) 参加費

個人種目 1種目参加：2,000円，2種目参加：3,000円
リレー種目 1チームにつき 3,000円

*参加費の納入は、下記指定口座への振込みのみとする。その他の方法では受け付けない。

振込先 ① 郵便局ゆうちょ銀行からの振込み

記号 14220 番号 5189181

シャ)ニホンシンタイショウガイシャスイエイレンメイ

② ①以外の金融機関からの振込み

店名 四二八(読み ヨンニハチ), 店番 428, 預金種目 普通預金

口座番号 0518918

(5) 締切日 平成28年9月5日(月曜日) 必着

*締切後の追加申込・変更等は受け付けない。

*納入された参加料等は原則返金しない。

(6) 宿泊 斡旋はしない

(7) 昼食 希望者は、申込書に必要な数を記入すること。弁当1個800円

(8) その他 プログラム 参加選手一人に一冊無償で配布予定

20.その他留意事項

(1) ジャパンパラ水泳競技大会出場レベルの知的障害者を対象として参加を認める。対象者へは(一社)日本知的障害者水泳連盟より別途通知がある。知的障害者の実施種目については、別紙「競技種目一覧表」で確認すること。

(2) 本大会の記録は 国際大会出場選手など選考の参考記録にする

(3) 水着については、原則としてFINA及びIPC-SWの規則に従う(従来の緩和規程は廃止する)

(4) 本大会では、ユーストリームによる中継を行う。誰もがインターネット等で競技を見ることができていることを理解の上、参加すること。

(5) 今回は、監督会議は行わないので、ホームページに掲載される注意事項を良く読んでおくこと。

また、当日必要な連絡事項は、アナウンスとともに会場に掲示する

(6) その他、大会の開催について必要な事項は、第33回日本身体障がい者水泳選手権大会実行委員会が定める。

② 第33回日本身体障がい者水泳選手権大会 競技種目一覧表

クラスと評価点数	自由形					背泳ぎ			バタフライ		
	50m	50m シニア	100m	200m	400m(国際ライセンス登録者のみ)	50m	50m シニア	100m	50m	50m シニア	100m
S1(肢体)40~65	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×
S2(肢体)66~90	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×
S3(肢体)91~115	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×
S4(肢体)116~140	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×
S5(肢体)141~165	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×
S6(肢体)166~190	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
S7(肢体)191~215	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
S8(肢体)216~240	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S9(肢体)241~265	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S10(肢体)266~285	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S11(視覚)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S12(視覚)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
S13(視覚)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S14(知的)	○	×	○	○	×	○	×	○	○	×	○
S15(聴覚)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
S21(クラスオーバー)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
合計	16	15	14	14	7	16	15	11	14	13	9
クラスと評価点数	平泳ぎ			個人メドレー			リレー	メドレーリレー			
	50m	50m シニア	100m	クラス	150m	200m	4×50m	4×50m			
SB1(肢体)40~65	○	○	×	SM1(肢体)	×	×	ポイント合計:28p(重度)、38p(軽度)の2種目	ポイント合計:28p(重度)、38p(軽度)の2種目			
SB2(肢体)66~90	○	○	×	SM2(肢体)	×	×					
SB3(肢体)91~115	○	○	×	SM3(肢体)	○	×					
SB4(肢体)116~140	○	○	○	SM4(肢体)	○	×					
SB5(肢体)141~165	○	○	○	SM5(肢体)	×	○					
SB6(肢体)166~190	○	○	○	SM6(肢体)	×	○					
SB7(肢体)191~215	○	○	○	SM7(肢体)	×	○					
SB8(肢体)216~240	○	○	○	SM8(肢体)	×	○					
SB9(肢体)241~275	○	○	○	SM9(肢体)	×	○					
				SM10(肢体)	×	○					
SB11(視覚)	○	○	○	SM11(視覚)	×	○					
SB12(視覚)	○	○	○	SM12(視覚)	×	○					
SB13(視覚)	○	○	○	SM13(視覚)	×	○					
SB14(知的)	○	×	○	SM14(知的)	×	○					
SB15(聴覚)	○	○	○	SM15(聴覚)	×	○					
SB21(クラスオーバー)	○	○	○	SM21(クラスオーバー)	×	○					
合計	15	14	12	合計	2	12	2	2			

シニア部門(大会1日目現在で満50歳以上の方)について

*実施種目は、50mの自由形・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライの4種目とする。

③-1 日本身体障がい者水泳選手権大会 参加標準記録・リレーポイント表 【女子】

クラスと評価点数	自由形				背泳ぎ			バタフライ		
	50m	50m シニア	100m	200m	50m	50m シニア	100m	50m	50m シニア	100m
S1(肢体)40~65	4:45.00	5:14.00	×	×	4:45.00	5:14.00	×	×	×	×
S2(肢体)66~90	4:00.00	4:24.00	×	×	4:00.00	4:24.00	×	×	×	×
S3(肢体)91~115	2:53.00	3:10.00	6:45.00	15:00.00	3:23.00	3:43.00	×	3:30.00	3:51.00	×
S4(肢体)116~140	2:23.00	2:37.00	5:14.00	11:30.00	2:30.00	2:45.00	×	3:00.00	3:18.00	×
S5(肢体)141~165	1:30.00	1:39.00	3:18.00	7:15.00	2:00.00	2:12.00	×	2:15.00	2:29.00	×
S6(肢体)166~190	1:26.00	1:35.00	3:08.00	6:45.00	1:50.00	2:01.00	3:30.00	2:10.00	2:23.00	×
S7(肢体)191~215	1:25.00	1:34.00	2:55.00	6:12.00	1:40.00	1:50.00	3:22.50	2:10.00	2:23.00	×
S8(肢体)216~240	1:19.00	1:27.00	2:29.00	5:14.00	1:30.00	1:39.00	2:45.00	2:10.00	2:23.00	3:30.00
S9(肢体)241~265	1:17.00	1:25.00	2:12.00	4:44.00	1:20.00	1:28.00	2:33.00	1:40.00	1:50.00	2:45.00
S10(肢体)266~285	1:00.00	1:06.00	2:03.00	4:24.00	1:10.00	1:17.00	2:23.00	1:30.00	1:39.00	2:33.00
S11(視覚)	1:08.00	1:15.00	2:30.00	6:24.00	1:14.00	1:21.00	2:45.00	1:19.00	1:27.00	2:53.00
S12(視覚)	59.00	1:05.00	2:04.00	4:34.00	1:11.00	1:18.00	2:38.00	1:14.00	1:21.00	2:45.00
S13(視覚)	54.00	59.00	1:59.00	4:25.00	1:08.00	1:15.00	2:30.00	1:04.00	1:10.00	2:23.00
S14(知的)*オープン	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○
S15(聴覚)	47.00	52.00	1:42.00	4:03.00	1:02.00	1:08.00	2:18.00	1:01.00	1:07.00	2:15.00
S21(クラスオーバー)	1:00.00	1:06.00	2:03.00	4:24.00	1:04.00	1:10.00	2:23.00	1:30.00	1:39.00	2:33.00

クラスと評価点数	平泳ぎ			クラス	個人メドレー		リレーポイント	
	50m	50m シニア	100m		150m	200m	一般	シニア
SB1(肢体)40~65	4:15.00	4:41.00	×	SM1(肢体)	×	×	0	-1
SB2(肢体)66~90	3:45.00	4:08.00	×	SM2(肢体)	×	×	1	0
SB3(肢体)91~115	2:30.00	2:45.00	×	SM3(肢体)	15:00.00	×	2	1
SB4(肢体)116~140	2:30.00	2:45.00	4:08.00	SM4(肢体)	9:00.00	×	3	2
SB5(肢体)141~165	2:20.00	2:34.00	3:53.00	SM5(肢体)	×	8:15.00	4	3
SB6(肢体)166~190	2:10.00	2:23.00	3:30.00	SM6(肢体)	×	7:30.00	5	4
SB7(肢体)191~215	2:00.00	2:12.00	3:23.00	SM7(肢体)	×	6:30.00	6	5
SB8(肢体)216~240	1:50.00	2:01.00	3:00.00	SM8(肢体)	×	5:37.50	7	6
SB9(肢体)241~275	1:40.00	1:50.00	2:38.00	SM9(肢体)	×	5:22.50	8	7
				SM10(肢体)	×	5:00.00	9	8
SB11(視覚)	1:14.00	1:21.00	2:45.00	SM11(視覚)	×	5:45.00	7	6
SB12(視覚)	1:11.00	1:18.00	2:38.00	SM12(視覚)	×	5:15.00	8	7
SB13(視覚)	1:08.00	1:15.00	2:30.00	SM13(視覚)	×	5:00.00	9	8
SB14(知的)*オープン	○	×	○	SM14(知的)*オープン	×	○	—	—
SB15(聴覚)	1:06.00	1:13.00	2:26.00	SM15(聴覚)	×	4:54.00	11	10
SB21(クラスオーバー)	1:40.00	1:50.00	2:38.00	SM21(クラスオーバー)	×	5:00.00	10	9

1種目のみ参加標準記録を達成している者の中で、2種目めの出場を希望する者は、参加標準記録を達成していなくても出場することができる。ただし、競技の進行に支障があると審判長が判断した場合、競技を中止させることがある。

シニア部門(大会1日目現在で満50歳以上の方)について

*一般の部の参加標準記録を達成している場合は、一般の部・シニアの部のいずれかを選択して出場することができる。

③ー2 日本身体障がい者水泳選手権大会 参加標準記録・リレーポイント表 【男子】

クラスと評価点数	自由形				背泳ぎ			バタフライ		
	50m	50m シニア	100m	200m	50m	50m シニア	100m	50m	50m シニア	100m
S1(肢体)40～65	4:30.00	4:57.00	×	×	4:30.00	4:57.00	×	×	×	×
S2(肢体)66～90	3:30.00	3:51.00	×	×	3:30.00	3:51.00	×	×	×	×
S3(肢体)91～115	2:38.00	2:54.00	5:45.00	12:38.00	2:38.00	2:54.00	×	3:00.00	3:18.00	×
S4(肢体)116～140	1:53.00	2:04.00	4:08.00	9:05.00	2:09.00	2:22.00	×	2:30.00	2:45.00	×
S5(肢体)141～165	1:30.00	1:39.00	3:18.00	7:15.00	1:53.00	2:04.00	×	2:00.00	2:12.00	×
S6(肢体)166～190	1:12.00	1:19.00	3:05.00	5:40.00	1:50.00	2:01.00	3:00.00	1:45.00	1:56.00	×
S7(肢体)191～215	1:08.00	1:15.00	2:55.00	5:00.00	1:40.00	1:50.00	2:45.00	1:30.00	1:39.00	×
S8(肢体)216～240	1:02.00	1:08.00	2:07.50	4:37.00	1:30.00	1:39.00	2:40.00	1:25.00	1:34.00	2:37.50
S9(肢体)241～265	56.00	1:02.00	2:00.00	4:03.00	1:20.00	1:28.00	2:15.00	1:20.00	1:28.00	2:15.00
S10(肢体)266～285	50.00	55.00	1:55.00	3:46.00	1:10.00	1:17.00	2:00.00	1:15.00	1:23.00	2:00.00
S11(視覚)	53.00	58.00	2:00.00	4:17.00	1:11.00	1:18.00	2:37.00	1:05.00	1:12.00	2:23.00
S12(視覚)	50.00	55.00	1:50.00	3:56.00	1:01.00	1:07.00	2:15.00	58.00	1:04.00	2:07.00
S13(視覚)	48.00	53.00	1:45.00	3:46.00	57.00	1:03.00	2:07.00	54.00	59.00	2:00.00
S14(知的)*オープン	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○
S15(聴覚)	44.00	48.00	1:39.00	3:33.00	55.00	1:01.00	2:00.00	54.00	59.00	2:00.00
S21(クラスオーバー)	50.00	55.00	1:55.00	3:46.00	1:10.00	1:17.00	2:00.00	1:15.00	1:23.00	2:00.00

クラスと評価点数	平泳ぎ			クラス	個人メドレー		リレーポイント	
	50m	50m シニア	100m		150m	200m	一般	シニア
SB1(肢体)40～65	4:00.00	4:24.00	×	SM1(肢体)	×	×	1	0
SB2(肢体)66～90	3:15.00	3:35.00	×	SM2(肢体)	×	×	2	1
SB3(肢体)91～115	2:00.00	2:12.00	×	SM3(肢体)	9:45.00	×	3	2
SB4(肢体)116～140	1:40.00	1:50.00	3:38.00	SM4(肢体)	7:30.00	×	4	3
SB5(肢体)141～165	1:30.00	1:39.00	3:23.00	SM5(肢体)	×	6:23.00	5	4
SB6(肢体)166～190	1:25.00	1:34.00	3:08.00	SM6(肢体)	×	5:53.00	6	5
SB7(肢体)191～215	1:23.00	1:31.00	2:45.00	SM7(肢体)	×	5:30.00	7	6
SB8(肢体)216～240	1:15.00	1:23.00	2:38.00	SM8(肢体)	×	5:00.00	8	7
SB9(肢体)241～275	1:10.00	1:17.00	2:30.00	SM9(肢体)	×	4:45.00	9	8
				SM10(肢体)	×	4:30.00	10	9
SB11(視覚)	1:07.00	1:14.00	2:15.00	SM11(視覚)	×	4:45.00	8	7
SB12(視覚)	1:00.00	1:06.00	2:12.00	SM12(視覚)	×	4:30.00	9	8
SB13(視覚)	57.00	1:03.00	2:07.00	SM13(視覚)	×	4:07.00	10	9
SB14(知的)*オープン	○	×	○	SM14(知的)*オープン	×	○	—	—
SB15(聴覚)	55.00	1:01.00	2:03.00	SM15(聴覚)	×	4:07.00	12	11
SB21(クラスオーバー)	1:10.00	1:17.00	2:30.00	SM21(クラスオーバー)	×	4:30.00	11	10

1種目のみ参加標準記録を達成している者の中で、2種目めの出場を希望する者は、参加標準記録を達成していなくても出場することができる。ただし、競技の進行に支障があると審判長が判断した場合、競技を中止させることがある。

シニア部門(大会1日目現在で満50歳以上の方)について

*一般の部の参加標準記録を達成している場合は、一般の部・シニアの部のいずれかを選択して出場することができる。